



<定点把握感染症>

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

疾患名	全国	山形県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1~24週
	第23週	第23週	第24週	増減	第23週	第24週	増減	第23週	第24週	増減	第23週	第24週	増減	第23週	第24週	増減	第23週	第24週	増減	
インフルエンザ定点 (定点医療機関数)		(45)			(9)			(10)			(4)			(9)			(13)			
インフルエンザ	16 0.00	1 0.02		▽	1 0.11		▽													4165
小児科定点 (定点医療機関数)		(29)			(5)			(7)			(3)			(6)			(8)			
RSウイルス感染症	24 0.01	1 0.03		▽										1 0.17		▽				126
咽頭結膜熱	342 0.11	6 0.21	14 0.48	△				2 0.29	4 0.57	△				4 0.67	6 1.00	△		4 0.50	△	332
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2218 0.70	59 2.03	61 2.10	▲	19 3.80	9 1.80	▽	13 1.86	20 2.86	△	2 0.67	4 1.33	▲	19 3.17	24 4.00	▲	6 0.75	4 0.50	▽	2590
感染性胃腸炎	4877 1.55	43 1.48	35 1.21	▼	15 3.00	16 3.20	▲	2 0.29	4 0.57	△	6 2.00	2 0.67	▽	16 2.67	11 1.83	▽	4 0.50	2 0.25	▼	2096
水痘	303 0.10	4 0.14	3 0.10	▽	1 0.20		▽	1 0.14		▽		1 0.33	△	2 0.33	2 0.33					280
手足口病	333 0.11	1 0.03	2 0.07	△		1 0.20	△	1 0.14		▽								1 0.13	△	23
伝染性紅斑	102 0.03	6 0.21	4 0.14	▽					2 0.29	△				6 1.00	2 0.33	▽				219
突発性発しん	1623 0.52	23 0.79	21 0.72	▽	2 0.40	3 0.60	△	2 0.29	4 0.57	△	1 0.33	1 0.33		9 1.50	8 1.33	▽	9 1.13	5 0.63	▽	342
ヘルパンギーナ	124 0.04																			13
流行性耳下腺炎	163 0.05	2 0.07		▼													2 0.25		▽	20
眼科定点 (定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	1 0.00																			0
流行性角結膜炎	115 0.17	1 0.13		▽										1 1.00		▽				45
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	2 0.00																			1
クラミジア肺炎	4 0.01																			1
マイコプラズマ肺炎	36 0.08																			27
細菌性髄膜炎	11 0.02	1 0.10		▽													1 0.33		▽	4
無菌性髄膜炎	11 0.02																			0

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

<全数把握感染症>

疾患名	報告数	備考
結核	2(村山2)	※内、第22週追加報告1人。
A型肝炎	1(山形市1)	ワクチン接種歴:不明。
カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1(最上1)	
侵襲性肺炎球菌感染症	1(山形市1)	ワクチン接種歴:不明。
梅毒	1(庄内1)	※第22週追加報告分。

<通信欄>

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。
 山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト」をご覧ください。(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)



※警報・注意報の基準値

疾患	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
 ※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									0
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症															0
咽頭結膜熱		1	9	2	1									1	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1	4	3	8	8	7	9	5	4	5	6		1	61
感染性胃腸炎		2	5	4	3		2	3	2	3	3	8			35
水痘	1					1		1							3
手足口病			1			1									2
伝染性紅斑				2		1						1			4
突発性発しん		4	15	2											21
ヘルパンギーナ															0
流行性耳下腺炎															0

< 令和2年4月 月報 >

2020年5月20日 発行

疾患名		山形県		山形市所		村山所		最上所		置賜所		庄内所		累積(県)
		3月	4月											
STD定点 (定点医療機関数)		(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)		
性器クラミジア感染症	報告数	14	18	5	10	4	1			3	2	2	5	62
	定点当り	1.40	1.80	1.67	3.33	4.00	1.00			1.50	1.00	0.67	1.67	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	3	12		4			2	5			1	3	24
	定点当り	0.30	1.20		1.33			2.00	5.00			0.33	1.00	
尖圭コンジローマ	報告数	4	1							2		2	1	8
	定点当り	0.40	0.10							1.00		0.67	0.33	
淋菌感染症	報告数	4	3	2	2							2	1	13
	定点当り	0.40	0.30	0.67	0.67							0.67	0.33	
基幹定点 (定点医療機関数)		(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)		
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	9	3	2	2			3	1			4		28
	定点当り	0.90	0.30	1.00	1.00			3.00	1.00			1.33		
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	19	16	2	6	7	3	1				9	7	80
	定点当り	1.90	1.60	1.00	3.00	3.50	1.50	1.00				3.00	2.33	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	1		1										1
	定点当り	0.10		0.50										

< トピックス >

「新しい生活様式」における熱中症予防のポイント

今年の夏は、「3密(密集、密接、密閉)」の回避や、マスクの着用など、「新しい生活様式」の中で迎える初めての夏となります。感染予防と熱中症予防の両立のポイントは以下の通りです。

1 暑さを避けましょう

- ◆エアコン等を利用し、部屋の温度を適温に保つ。
- ◆感染症予防のため、換気扇や窓の開放により換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調節。
- ◆涼しい服装を心掛け、暑い時は無理をしない。



2 適宜マスクを外しましょう



- ◆屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合にはマスクを外す。
- ◆マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人と十分に距離をとった上で適宜マスクを外して休憩を。

3 こまめに水分補給しましょう

- ◆のどが渇く前に水分補給。
- ◆1日あたり1.2リットルを目安に水分摂取。
- ◆大量に汗をかいたときは塩分補給も忘れずに。



4 日頃から健康管理をしましょう

- ◆日頃から体温測定、健康チェック。
- ◆体調が悪いと感じたら、無理せず自宅で静養。



5 暑さに備えた体づくりをしましょう

- ◆暑くなり始めの時期から適度に運動を。(水分補給を忘れずに、無理のない範囲で)

【環境省・厚生労働省作成のリーフレットより抜粋・一部変更】

